

令和3年度第35回庁議 議事要旨(記録)

開催日 令和4年2月15日 (火曜日)
開催場所 市長公室
開始時間 午前 10時00分
終了時間 午前 10時50分

庁議内容

- | | | |
|------|---|------------------------|
| 付議 | 1 | メンター制度の導入について |
| 報告事項 | 2 | 令和3年度職員団体との協議事項の妥結について |
| | 3 | 新学校給食センター設計概要について |

出席者(14名)

庁議メンバー (12名)	市長
	副市長
	教育長
	政策経営部長
	行政管理部長
	健康福祉部長
	地域包括ケア・健康づくり推進担当部長
	生活環境部長
	都市整備部長
	都市整備部参事
会計管理者	
教育次長	
代理出席者 (2名)	児童青少年課長(子ども家庭部長代理)
	議会事務局次長(議会事務局長代理)

【付議】

- メンター制度の導入について
・説明員：職員課長
(内容は別紙「庁議付議事案 審議要旨」のとおり)

【報告事項】

- 令和3年度職員団体との協議事項の妥結について
・説明員：職員課長
<内容>
職員団体と妥結した協議事項について報告があった。
- 新学校給食センター設計概要について
・説明員：新学校給食センター開設準備室調整担当課長
<内容>
PFI手法により整備を進めている新学校給食センターの設計概要について報告があった。

庁議付議事案 審議要旨（記録）（令和4年2月15日開催）

付議事案名：メンター制度の導入について

提案課 行政管理部 職員課

議事要旨公開・時限非公開の別

- 決裁後公開します (をチェックした場合、その理由)
- (庁議で集約) 後公開します

1. 付議事案の概要

1. 付議目的（理由）

新人職員に対し自部署以外の先輩職員をメンターとして配置する「メンター制度」を導入することについて、庁内決定するために付議するものである。

2. 経過及び現状

現在、国立市では、職場内コミュニケーションの希薄化、職員のバックグラウンドの多様化等の課題がある。これを受け、職員同士のコミュニケーションを仕組み化し、定期的な面談を通じて職員の不安の軽減と人材育成を図るため、メンター制度を導入する。

令和4年2月 庁議付議

令和4年4月 制度運用開始

3. 具体的な措置

「国立市メンター制度導入について」の内容を庁議で確認し、決裁により制度として運用を開始する。

2. 集約

原案の内容で確認し、事務を行っていく。

3. 主な意見・質疑・確認事項等

【主な意見・質疑】

- ・友人とどう異なるのか。
むしろ友人関係のような関係性で支えることを制度化したもの。
- ・メンター側に相当のスキルが必要ではないか。
専門的な支援ではなく、良き先輩として指導・相談に当たってほしいと考えているが、メンター向けの研修も実施予定である。
- ・メンターがメンティの育成について結果を出した場合、人事評価の対象となるのか。
業務の一環で行うため、当然人事評価の対象となる。
- ・メンターとメンティの組み合わせは庁内に周知されるのか。
具体的にどう情報を出していくかは検討する。
- ・メンティ側がメンターを交代してほしいと言いつらいことが想定されるため、職員課がよくフォローしてほしい。
- ・1年間ではなく半年を単位としてメンターが入れ替わるというのはどうか。